

# 協同の和

広島医療生協 庄原・東城支部

三次市三次町310-4(県北事務所内)

TEL:(0824)65-6056 FAX:(0824)64-8445

## 早く平和が訪れますように…

ロシアがウクライナ侵略を開始した2月24日、誰もが予想もしなかった戦争が始まった。

世界は80年前に、あのナチスの非人道的な行為を忘れえぬ記憶として、戦争は絶対にしてはならないと決めたはずではなかったのか。年月と共に次第に薄らいでゆくのは恐ろしいものです。じっとしてられない、と周りの人と地域を廻り、せめて義援金でも送らせてもらいたいとカンパ箱を持って1人1人に訴えました。

お金を出せば済むことではないと、戦争の非情さを考えてもらいたかったからです。

今は武器で相手を支配する事は何の解決にもなりません。核兵器でも使われたら、地球全体の汚染となり生存さえ危うい。ねばり強い話し合いで誰もが平和に暮らせる様に解決を願うばかりです。

核兵器は誰も持ってはならない。

1日も早い核兵器禁止条約の締結に日本も参加するよう、運動を努めよう。



ウクライナに早く平和が訪れます様に！！

(島田)

## 庄原支部総会

2022年4月2日(土)午後3時から庄原藤木事務所まで6名の参加で行いました。

私たちを取り巻く情勢は、新型コロナの収束もなかなか見えず、ロシアのウクライナ侵略行為が始まり悲惨な状況が続いておりスッキリしない日々を送っています。今春から、次期の介護保険制度の見直し審議が始まり、全ての世代にわたって社会保障を削減する全世代型社会保障改革の継承を基本にすすめられます。介護保険スタート以降、介護保険料は右肩上がり上昇、利用者負担は引き上げられサービスは削られています。医療はコロナ禍でもベッド数削減計画は進める方向です。

総会では、2021年度活動報告「①健康づくり ②平和の活動と社会保障の充実を求める運動 ③組織づくり ④通信教育」についての報告をし、2022年度活動方針「百歳を元気で乗り越える」をモットーに困りごとの解決やお互い様の助け合い活動を他団体と連携して進め、地域まるごと健康づくりに取り組むことを承認しました。

その後、福島原発をみつかった高校生のミュージカル「フーちゃんII」のビデオを観たり、折り紙でチューリップを作ったりして交流しました。(藤木)

## えのかわ訪問記

コロナの影響で私たちの生活に様々な制限がはじまって3年目。このコロナ禍で断捨離する人が多かったとか…。かくいう私もその一人！！

気合を入れて、衣服・本・台所用品・布団・たんす・本棚と処分しました。

その量に驚くやら、呆れるやら…。

物の整理をすると、今までの人生の振り返りが出来て楽しいものです。何が好きで、何が大切なのか気付くことが出来ます。

本当はもっと整理したいのですが、今回はこの辺で手を打ちました。物を整理することは、精神力と体力が必要と改めて痛感しました。

(毛利 玲子)

在宅介護、療養のご相談は、えのかわへ

訪問看護ステーション えのかわ

TEL 0824-64-8444



## 担当変更のごあいさつ

4月より県北地区の担当になりました田中です。

まだ不慣れなため組合員のみなさまには大変ご迷惑をおかけすることと思いますが、少しでもたくさん地域をまわり、早く顔と名前を覚えて頂ける様、頑張っていきたいと思えます。

県北の皆様が楽しく元気に輝ける様、協力させていただきたいと思えますので、どうぞよろしく願いいたします。

(田中 光絵)



## 予定のご案内

《支部総会のお知らせ》



・東城支部

日時：6月1日(水)9:30～

場所：ひなの宿

内容：2021年度のまとめと2022年度の活動内容懇親会

